

1. 件 名：株式会社グローバル・ニュークリア・フェュエル・ジャパンの事前説明について

2. 日 時：令和4年1月18日 10:00～11:35

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

宮地防災専門官

（以下、テレビ会議システムによる出席）

薦澤防災専門職、和田専門職

株式会社グローバル・ニュークリア・フェュエル・ジャパン

環境安全管理部 他1名

5. 要 旨

株式会社グローバル・ニュークリア・フェュエル・ジャパン（以下「GNFJ」という。）から、令和4年2月15日に予定されている原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・今年度訓練の目的・達成目標
- ・主な検証項目
- ・実施・評価体制
- ・訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・訓練シナリオ
- ・今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[D0(実行)]に関する内容

原子力規制庁から、特定事象の発生に係る蓋然性の説明が不足していること、避難場所を記載すること、要素訓練と総合訓練の補完性を原子力事業者防災業務計画に反映すること及びテレビ会議以外の代替通信方法の検証を強化すること等を伝えた。

GNFJから、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁とGNFJの訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他の

配布資料

資料1：令和3年度事業者防災訓練実施計画（案）

（株式会社グローバル・ニュークリア・フェュエル・ジャパン）